

プルトニウム研究1棟の概要



プルトニウム研究1棟は、プルトニウムの取扱技術の確立とその基礎物性を研究することを目的として、昭和35年に建設され、溶液及び固体状プルトニウム化合物に関して放射化学的研究、物理化学的研究及び分析化学的研究を行ってきた。

昭和39年には建家の増築を行い、プルトニウム・ウラン混合燃料の研究、プルトニウム系燃料の再処理の研究を開始するなど、我が国のプルトニウム関連研究において先進的な役割を果たしてきた。

平成26年度の機構改革において施設の廃止の方針が決定したことを受け、廃止に向けた準備を進め、令和2年12月までに施設で保有していた全てのRI・核燃料物質を他施設に搬出し、令和3年6月に政令第41条非該当施設に管理を移行した。

今後、設備の解体・撤去等を行い、令和9年度に管理区域の解除を行う計画である。

【目的】 プルトニウムの取扱技術の確立と基礎物性研究等

【運転開始】 昭和36年(昭和39年 増築)

核燃料物質/RIの使用施設

- ・使用室 7部屋
- ・フード 4台
- ・グローブボックス 15台

H26.12月に核燃料物質・RIの実験使用終了

H27.10月までに核燃料物質を安定化処理し、貯蔵。
H28.12月までに全てのRI搬出。H29.1月RI使用許可削除。

H27:グローブボックス除染、汚染状況調査実施
H28:上水配管撤去、汚染状況調査、管理区域解除手順書作成

R2.12 核燃料物質の他施設への運搬完了
R3.1.21 年間予定使用量変更の届出
R3.6.29 政令第41条非該当施設への管理の移行
R4.11 核燃使用廃止に係る変更許可申請

解体撤去・管理区域解除
(R5~R9)

プルトニウム研究1棟の建家

	本 建 家		廃液貯槽室	集水ピット室
階 数	地上1階	地上2階	地下1階	地上1階
主要設備	グローボックス 15台 フード 4台	気体廃棄設備 排気設備 21台	廃液貯槽 2基 廃液ポンプ 2台 床排水ポンプ 1台	集水ピット 2基 排水ポンプ 2台



本建家

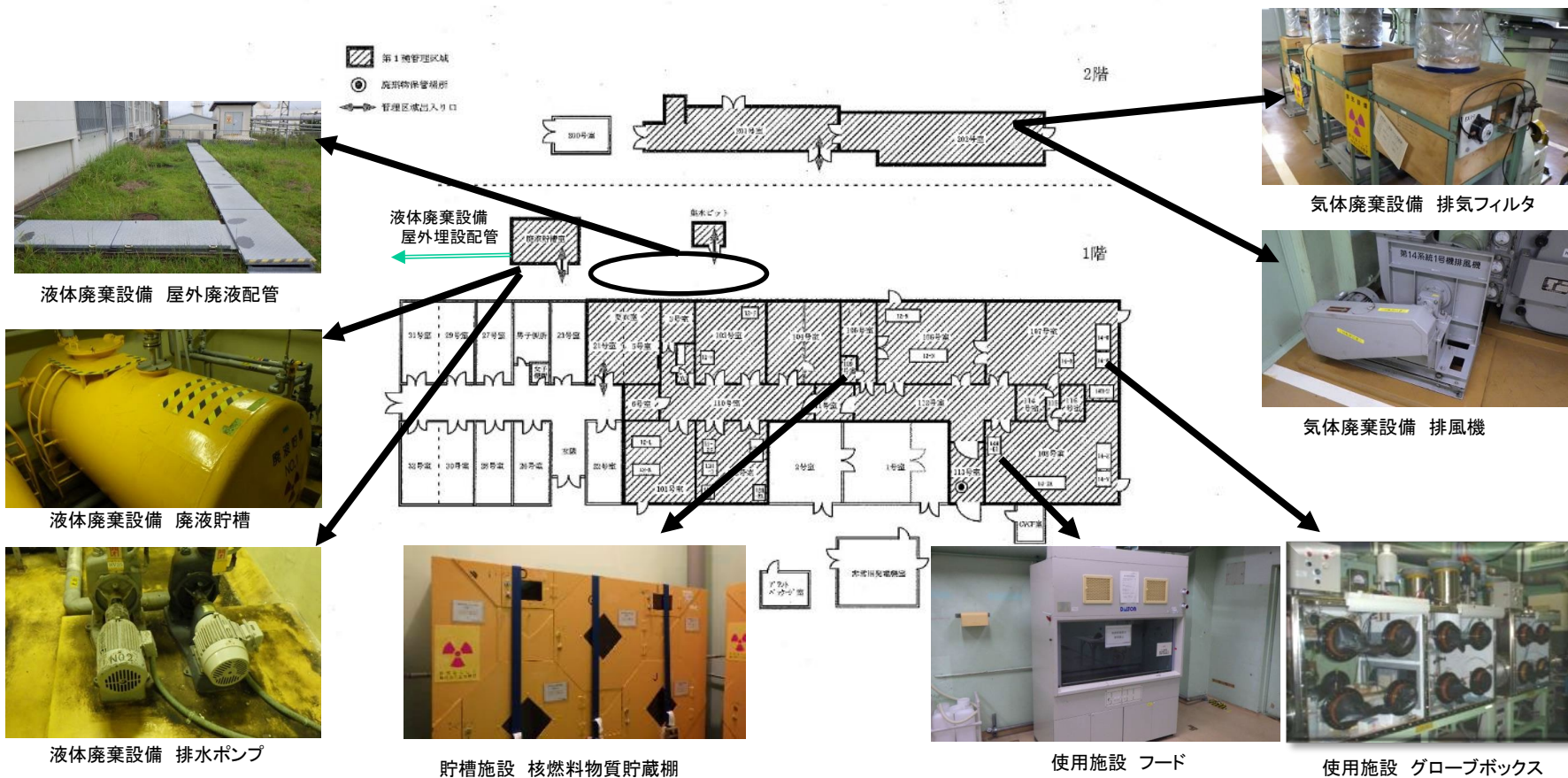


廃液貯槽室






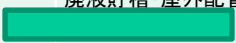

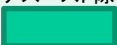
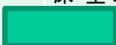



集水ピット

プルトニウム研究1棟の主な設備



プルトニウム研究1棟の管理区域解除までの工程

対象設備	解体・撤去予定期間			
	1年目	2年目	3年目	4年目
グローブボックス及びフードの撤去	グローブボックス15台 フード4台 			
放射線管理設備の撤去			室内ダストモニタ・排気ダストモニタ 	
核燃料物質保管庫・核燃料物質貯蔵棚の撤去				
気体廃棄設備の撤去			排風機・フィルタユニット等 	
液体廃棄設備の撤去		屋内配管 		廃液貯槽・屋外配管 
固体廃棄物保管設備の撤去				
床・壁等はつり 除染		アスベスト除去 	床・壁等除染 	
管理区域解除に係る汚染検査			本建家・廃液貯槽室等 	
管理区域解除				管理区域解除 ▲